SóP
Sibata Orange Press
シバタ オレンジ プレス ■毎月25日発行 vol.80
平成30年8月25日号
発行所／(有)アミックス
〒957-0018　新発田市緑町 2-6-45-7 号棟
tel 0254-20-7841　fax 0254-20-7851　http://sop-web.com

特集 新発田藩主溝口氏は清和天皇の子孫

「しばた」を知って楽しみ、「新しいしばた」の町をつくる新聞

新発田藩主溝口氏の祖先は清和天皇の血を引く逸見氏

新発田藩主溝口氏は甲斐武田氏と同族。武田と対峙した上杉に恩讐があった

初代新発田藩主・溝口秀勝の系図を遡ってみると、逸見光長（へんみみつながこにたどり着く。

逸見太郎光長は甲斐国巨摩郡逸見筋（現山梨県北杜市）を所領とし、甲斐武田氏の祖とされる武田太郎信義とは双子の兄に当たる。彼らの曽祖父は源（新羅三郎）義光であり、その兄が佐々木盛綱が仕えた源頼朝の高祖父である源（八幡太郎）義家である。

つまり、溝口秀勝は甲斐武田氏と同族であることが分かる。

甲斐武田氏の家紋は菱型を4つ合わせた四割菱であり、新発田溝口氏の家紋は菱型を5つ重ねた五階菱であることは偶然とは言えない。ちなみに、甲斐武田氏の遺臣である柳沢氏の家紋は葉菱である。

なお、上杉謙信と覇を争った武田信玄は甲斐武田家の第17代当主に当たる。

溝口家は出自が清和源氏で逸見氏の流れであることを強く意識していたらしく、新発田藩4代藩主溝口宣広（重雄）は4男の元長（もとます）を内分家とし、逸見の姓を名乗らせた。6代目藩主直治の時に蔵米を支給して旗本寄合とした。また、切腹に分家した宣秋の孫であり、後に公儀大目付に出世した宣就の3男の勝興も逸見の姓を冠した。

溝口家が武田家と同根であったことは、佐々木源氏の末裔で上杉景勝と争った新発田重家のあとに新発田を領した上杉家に対する溝口家の恩讐の遠因となったのではないか。以上は、元禄赤穂事件の研究家・冨澤信明氏の家系図検証の結果判明した事実である。もちろん、上杉氏が新発田を去るとき、慣例に反して年貢米をすべて持ち去ったため、溝口氏は増税せざるを得なくなり、一揆が多発して辛酸をなめたことも遺恨の一つとなったことは本紙73号で紹介した。

鎌倉時代以降、新発田の地を治めた近江源氏の佐々木盛綱の末裔・新発田重家は武田氏と争った上杉氏に敗れ、新発田は一時上杉氏に統治される。しかし、上杉氏が会津に転封となった後は、再び清和源氏の血を引き、同時に武田氏の同族である溝口氏が統治することになるのである。

＊

広島藩浅野家の分家の赤穂藩主・浅野内匠頭が上杉氏に連なる吉良上野介に刃傷に及んで切腹改易になったとき、新発田藩分家の溝口摂津守宣就が吉良邸の屋敷替に深くかかわり、堀部安兵衛ら赤穂四十七士の討入を成功に導いたのは、上杉家取り潰しが目的だったという冨澤信明氏の説は以前、本紙で紹介した通りである。

上杉家取り潰しはもちろん、当時の公儀の経済的理由、取り潰し以外に領地が拡大できないことが背景にあったことが大きい。しかし、側用人の柳沢吉保と大目付の溝口氏がともに甲斐武田氏の血を引くことは見逃すことはできない。

戦国時代に秀勝の甥・高綱が浅野家を助け、戊辰戦争で浅野家が新発田藩に恩返し

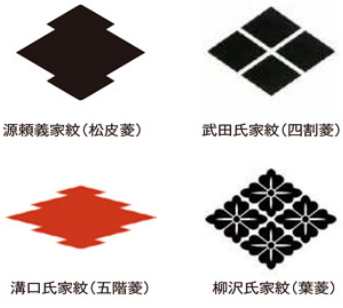
今年は戊辰戦争から150年目で、新潟県立歴史博物館では「戊辰戦争150年」展が26日まで開かれており、9月1日からは福島県立博物館で開催される。

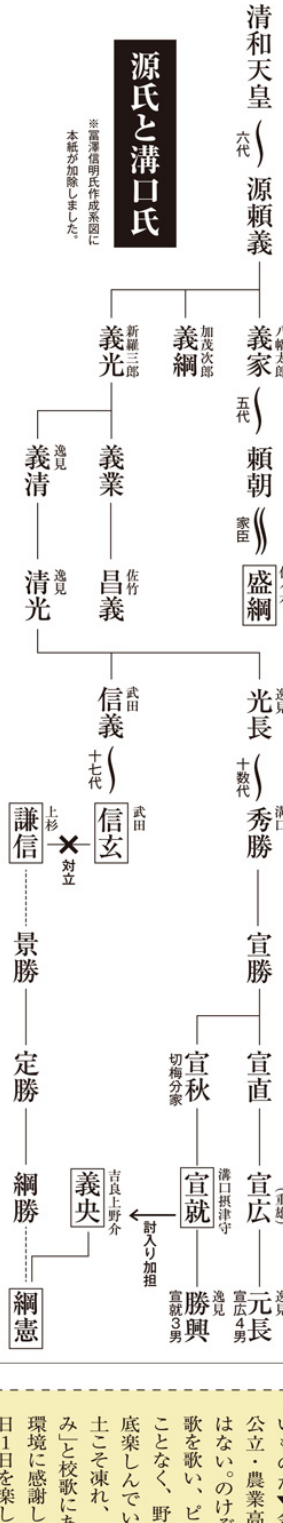
新発田藩は慶応4年5月16日に、仙台藩から強要される形で最後に奥羽越列藩同盟に加わった。新発田藩はもともと勤皇で、すでに家老の溝口半兵衛らが勤皇の請書も提出していたが、南を長岡藩、東を会津藩、北を庄内藩などの佐幕派列強に囲まれていたため、藩と領民を守るための苦渋の判断だった。しかし、いつまでも出兵しない新発田藩に業を煮やした列強は6月9日、新発田城を四方から大砲で取り囲み、長岡戦争派兵を武力で強要した。やむなく新発田藩は溝口半左衛門（半兵衛の父）を隊長として藩兵200人を長岡戦争に派兵した。

新政府軍は7月25日に新発田藩領の大夫浜に上陸し、新発田藩は同盟を離脱して新政府軍に帰順した。新政府軍は即日新発田城に入って大本営とし、広島藩浅野家の隊が新発田城下を取り囲んで守備に付き、列藩同盟軍を撃破し、進軍する。

新発田藩と広島藩との結びつきは深い。溝口秀勝の兄、勝吉（半左衛門＝戊辰戦争の半左衛門の祖）の子・亀田大隅守高綱が広島の浅野家の家老として仕え、戦功を立てたときから始まり、その後何重もの縁戚関係を結び、戊辰戦争では新発田藩溝口家を奥羽越列藩同盟の脅威から救ったのである。

これらについては、来春に冨澤信明氏が論文で詳述する予定だ。





コラム

全力で笑顔を

一重のダリア

▼不正な暴力行為を指示したとされる日大アメフト部の内田監督やら、日本ボクシング連盟の「男・山根」会長やら、できれば見たくないようなニュースが続き、さらに体験したことのない暑さでげんなりしていた▼地元・新発田高校が初の甲子園を惜しくも逃してしまった反動で高校野球への興味は薄れかけていたが、いざ始まると無意識にラジオをつけていた▼新発田農業同様、公立の農業高校ということで秋田の金足農にシンパシーを感じていて「勝つといいな」くらいの気持ちで応援していた▼ところが、横浜戦では6番の選手が「高校生活初めてのホームラン」を打ち、近江戦では鮮やかな逆転サヨナラツーランスクイズを決めてみせ、あれよあれよと決勝まで勝ち進んだ▼灼熱の夏の甲子園で881球、地方大会から甲子園の決勝で降板するまで1人で投げ抜いた吉田投手はプロ志望だ。故障などせず、まっすぐに育ってほしいものだ▼金足農に惹かれたのは公立・農業高校という理由だけではない。のけぞりながら誇り高く校歌を歌い、ピンチでも笑顔を絶やすことなく、野球というスポーツを心底楽しんでいたからだ▼「霜しろく土こそ凍れ、見よ草の芽に日のめぐみ」と校歌にある。就農しても今ある環境に感謝しつつ、笑顔を忘れず、1日1日を楽しでほしい。

成功先進地
視察事例⑯

週1回以上集まって体操教室。介護支援必要者を増やさない

大阪府大東市「元気でまっせ体操」

住民主体の元気でまっせ体操は週1回実施で、健康増進に効果大

7月のある日、大阪府大東市大野公民館を訪ねた。健康長寿と介護予防を進めるために「元気でまっせ体操」を毎週1回木曜日に住民主体で開催している。

当日集まったのは登録者56人のうち約半数の30人ほどで、男性は5人。時間は1時間少々で、ビデオを見ながら、椅子に座って簡単な運動をする。ほとんどの人は常連なので身体も軟らかく、バランス感覚もよく、そこそこ筋力もある。寝たきりにならないために「転倒予防」に配慮したトレーニング内容になっているからだ。

驚いたのは参加者のうち2人がかつては車椅子を使っていたが、いまは杖を使って歩けるようになり、日常生活に支障がなくなったという。

大野では体操後に、お茶菓子を持ち寄って世間話をしたり、レクリエーションを行ったりして、参加者の多くは「話せるのが何より楽しみ」と言い、参加の動機となっている上、住民同士のコミュニケーション推進にも大きな効果が出ているとのこと。

これはすべて、民生委員・保健委員を中心に住民主体で運営されているのが特徴だ。

大野公民館では「元気でまっせ体操」のほかに、華道・茶道・書道・麻雀・カラオケ・民謡・銭太鼓・だんじり祭で演奏の各教室があり、これだけで公民館は約15日稼働（7月は16日）し、それ以外に、不定期だが「映画鑑賞会」も開催したり、公民館前の大野公園で「グラウンドゴルフ」に興じたり、「歩こう会」で近くの里山に出かけたりする。7月は諸福東公園、生駒山が予定されていた。

よく、都会では住民同士のコミュニケーションが希薄だと言われるが、ここではまったくあてはまらない。

年1回は口腔評価、2回は体力測定実施、個々が自指すべき努力目標を明確化

8月第2週には体力測定が行われた。参加者は36名と前回訪れた体操のときより少し多い。「毎週通って少しずつ出来ることが多くなってきているのは分かるけど、数値が良くなっているのを見るのはドキドキするけど楽しみ」と高齢者はお祭りのような気分で参加している。測定は民間の専門家（健康運動指導士）に委託している。

まずは毎回と同じく出欠をとったあと、血圧測定をしてから、専門の運動指導員の指示で和気あいあいと測定が進む。

まずは、身長・体重で肥満度を出し、体力測定は「5m最大歩行速度」「開眼片足立ち」「長座体位前屈」「TUG」「握力」「足指握力」の6項目である。

「TUG」とは椅子から立ち上がり、歩いて3m先の目標（コーン）を回ってまた椅子に座るまでの時間を測るテストだ。主には「高齢者の転倒リスクの測定」と「運動器不安定症の診断」ができるとされ、転倒・骨折の危険性を早期に発見し、要介護状態となることを防止することができるとされている。一般高齢者では13・5秒以上で転倒リスクが増すとされ、30秒以上では日常活動に介助を要するとされる。

「足指握力」とは聞きなれないが、歩くときのバランスをとるのに非常に重要な筋力のこと。たとえば前方に体重をかけたときに倒れないように指を曲げて踏ん張る。踏ん張れないと転倒する。筆者も参加して診断してもらったが、この「足指握力」がとても弱い結果が出た。

本来なら、検査結果は2週間程度後に知らされ、運動指導がなされるのであるが、筆者はその場で指導を受けた。「①タオルを床に置き、その上に足を置く。②足の指でタオルを握る・たぐり寄せるを繰り返す」。これだけで転倒のリスクは大幅に減るという。「もちろん、歩くことは何より大事」とのこと。

定期的に体操することで、運動能力が改善されていることが分かる。実際参加者の平均TUGは平成18年に7.2秒だったのが平成21年後期には6.5秒に、平均開眼片足立ちは平成18年に27・5秒だったのが平成21年後期には31秒に改善している。適切な指導を受けることで介護予防につなげているのだ。

「体操すると儲かりまっせ」で普及促進、続けることで医療費・介護認定率が大幅改善

大阪府大東市は高校野球で有名な大阪桐蔭高校のある人口12万人の市で高齢化率はまだ26・5％と低い。しかし、将来の要介護者をできるだけ抑制して、健康寿命を伸ばすことを目的に、平成17年度から住民主体の「元気でまっせ体操」の普及に努めたところ、要介護者の抑制だけでなく、介護給付を平成28年度で1.3億円、29年度で2.5億円削減した。その仕掛けを高齢介護室課長の逢坂伸子氏に聞いた。

「高齢者対象の定期的な体操は全国で行われています。大東市は本気で取り組んで、現在119カ所、約2千200人が、週1回以上のペースで地元の公民館などでやっています。なぜ、こんなにも多くの方が続けているかといえば、自分たちで主体的に、モチベーションを維持しているからです。秘訣の一つはキャッチコピーです。体操すると得するよ、とそこで『効きまっせ、若っなりまっせ、寝たきりにならないで儲かりまっせ』。儲かりまっせ、これが大阪人にはすごく効果的でした。私たちは10人ほど集まっていただければ、どこにでも行って説明しました」。大切なのは興味をもって聞いてもらう仕掛けづくりだという。

行政は住民をその気にさせるだけ。サポートは必要最小限に留める

長く続けるコツといえば住民自らが運営することだ。「行政は必要なときだけ関わります。スタートでは体力測定と体操指導3回だけ。あとは年2回の体力測定と年1回の口腔評価だけです」。

最初の体力測定で自分の体力の衰えを知ることで、体操をしなければヤバい、そのうち寝たきりになる、と感じてもらうことだ。とくに体力自慢の男性に参加してもらうのに効果的だという。「体力自慢の人はたいてい過信しています。ふだん歩いている人は結構、身体が硬い人が多くてバランスが悪い。数値を見てギョッとして、体操しよう、と」。

体操自体は誰でもできる簡単なものだ。「体操自体は福島にあったものを改良しました。どうやったらお年寄りや障害のある方でも安全に楽にできて、そして効果が上がるか、保健師や関係者が集まって検討を重ねてブラッシュアップしたものです」。効いているのが分かるのがミソだという。そして、立っても座っても寝てもできるバージョンがあるため、要支援度の高い人でもできるのだ。

また、参加者は一人暮らしのお年寄りが多くて、最初は体操が目的で来た人も、体操

蟻塚税務会計事務所 新発田市大栄町 7-1-6 TEL.0254-23-2222	茨木建設㈱ 新発田市長畑 284-1 TEL.0254-23-6851	介護老人福祉施設 陽だまり苑 新発田市岡田 1746-1 TEL.0254-20-3800	㈱オオヌマ 新発田市五十公野 3969 TEL.0254-22-2223
飯豊電設工業㈱ 新発田市豊町 2-18-5 TEL.0254-24-2134	新発田ニュープラザホテル 新発田市諏訪町 1-9-29 TEL.0254-26-3131	複合型福祉施設 コンフィ陽だまり苑 新発田市諏訪町1-10-38 TEL.0254-24-1111	㈱ワゴードライ 新発田市佐々木 3445 TEL.0254-27-2261
㈱伊藤組 新発田市島潟 1273-1 TEL.0254-22-4176	新発田建設㈱ 新発田市富塚 1942 TEL.0254-27-5711		
㈱イノウエ 新発田市新栄町 1-3-2 TEL.0254-22-4056	島津印刷㈱ 新発田市富塚 1419 TEL.0254-27-2101		
㈱岩村組 新発田市大手町 4-3-21 TEL.0254-20-5550	㈱新和組 新発田市米倉 1287 TEL.0254-28-5011		
SODデザイン 高橋智志 新発田市新富町 1-1-3 ストライプビル 2 階 TEL.0254-24-5121	大進電業㈱ 新発田市佐々木 1895-9 TEL.0254-21-5000		
小野寺税務会計事務所 新発田市大栄町 2-7-7 TEL.0254-22-3497	㈱大通 新発田市舟入町 1-12-5 TEL.0254-26-1191		
㈱下越道路 新発田市新富町 1-1-5 TEL.0254-23-2296	新潟ファームサービス㈱ 新発田市五十公野 4104-1 TEL.0254-20-3828		
㈲クサカベモータース 新発田市五十公野 4836 TEL.0254-22-6311	フジマ舗道㈱ 新発田市島潟 4197-3 TEL.0254-26-5030		
㈱こじまホールディングス 新発田市中央町 3-5-12 TEL.0254-26-3381	扶桑畜産㈲ 新発田市米倉字鳥越 4666-1 TEL.0254-28-5136		
小林税務会計事務所 新発田市中央町 5-4-27 TEL.0254-22-2705	山田建設㈱ 新発田市大友 3856 TEL.0254-25-0700		
小柳産業㈱ 新発田市八幡新田 416 TEL.0254-22-7010	㈱安田組 新発田市豊町 4-3-39 TEL. 0254-24-1761		

割烹旅館 多奈可や
新発田市稲荷岡 2066
☎0254-41-2013

＼堀部安兵衛ファン待望の出版／ A4・オールカラー・84頁
武庸会百周年記念誌
新発田人なら一家に一冊

◆堀部安兵衛略伝 ◆堀部安兵衛武庸家系図
◆堀部安兵衛の家紋 ◆武庸会百年の歩み
◆中山家と長徳寺 ◆義士堂の木像とその由来
◆義士堂の天井画 ◆芸能にみる安兵衛と忠臣蔵
◆元禄赤穂事件 ◆安兵衛観光マップ
◆安兵衛文庫 ◆堀部安兵衛資料など

頒布価 1000円
頒布所：新発田市観光協会　新発田市諏訪町 1-2-11
TEL.0254(26)6789

にくればいろんな人と話ができるということで、その楽しさが結果的に継続につながって、ご近所同士が仲良くなって、見守りにもつながっている。ご近所同士というのは一般のフィットネスクラブでは難しい。

では、定期的に体操する「元気でまっせ体操」の効果は出ているのか見てみる。

実際参加者の平均TUGは平成18年68歳だった人が7.2秒だったのが、4年後の平成21年後期には6.5秒に、平均開眼片足立ちは平成18年68歳だった人が27・5秒だったのが4年後の平成21年後期には31秒に改善している。

それが医療費の削減につながっているのかといえば「確実につながっていると言えます。次のグラフ（グラフ①）を見て下さい。体操継続者としていない人の医療費を比べたものです。同地区・同年代・同性の人をランダムにピックアップし、さらに体操実施前の平成16年度の医療費が一番近い人を対象として比べたグラフです。5年後をみると、どちらも初めは13万円くらいだったのが体操を続けた人は17万円、していない人たちは23万円です。平均で9万円ほど体操をしている人が低いのです」。これでまさに「儲かりまっせ」が実証されたのである。それは当然介護予防にもつながっていて、65歳以上の介護認定率でみると、大東市は平成29年度で全国平均よりも1.5％、大阪の平均より4％以上低くなっているのが分かる（グラフ②）。

平成27年度からは「生活サポート事業」も展開している。家事援助やゴミ捨て、庭の手入れなど、30分以内で250円として、謝礼金をもらうか、時間貯金といって、自分がサポートしてもらうときは、時間貯金した分だけ無料でサービスが受けられるというものだ。元気なお年寄りがやるのだが自分の運動にもつながっている。平成30年5月時点で558人が登録している。お年寄りは健康寿命が延びて介護保険料は上がらず、介護事業所は収益増につながる。

介護は介護給付でまかなわれている。介護給付がかさめば将来的に個人が負担する介護保険料を引き上げなければならない。つまり、それだけ住民の負担は増す。

大東市では「元気でまっせ体操」を13年前に始めて普及させた結果、平成28年度の総合事業移行年で約1億3千万円、平成29年度で約2億8千万円の介護給付費が削減されたとする（平成27年度のでの平均伸び率からの推計値と実績との差額）。つまり「元気でまっせ体操」は介護保険料の値上げを防いでいるといえる。

では、この事業が介護施設の経営を圧迫することはないのか。「プロの介護事業所は、人員を軽度の支援・介護から、より高度・重症者の介護に回すことが出来ます。より重度の方の介護のほうが介護事業所の収益が上がります。深刻な人手不足がいわれて長いなかでは介護事業所も助かっているそうです。ですから、お年寄りは健康寿命が延びて介護保険料は上がらず、介護事業所は収益増につながる基本的ウインウインの事業です」。

＊

新発田市でも「元気でまっせ体操」とほぼ同様な事業「ときめき週1クラブ」があるが、大東市ほど普及していない。新発田市と大東市では環境的に異なる部分も多々あるとしても、総合事業は国の制度なので、目指すところは基本的に同じだ。大東市の仕掛けを参考にして、応用できるところは応用して、新発田市でも普及に力を入れてはどうか。問題は取り組み方法なのである。

高齢者が爆発的に増えるのに従って、給付費も増える。とくに団塊の世代が後期高齢者になるころにピークになる。しかし、保険料はできるだけ値上げせず、住民の負担は増やしたくない。一方では介護従事者はまったく足りていない。健康寿命をできるだけ伸ばして、介護が必要ない人、健やかに老後を送られる人を一人でも増やすことは急務であると言えるのではないか。

介護予防効果だけでなく、「元気でまっせ体操」が、副次的に地域コミュニティの再生・再活性化に大きく役立っていることも見逃せない。

TUG の測定。ふらつかないで歩くのが難しい

足指握力測定。2 以上が最低目標だ

長座体位前屈測定。台を50㎝以上前に押したい

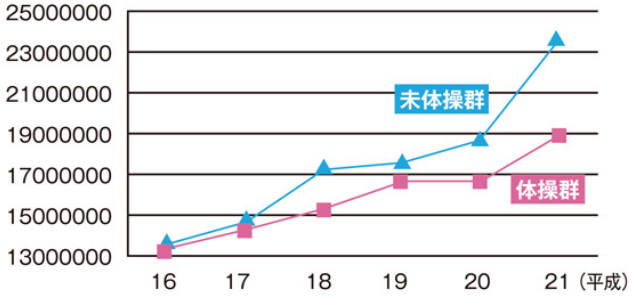
今日のレクリエーションは鳴子を使った「よさこい」だ

まず初めに受付をすませて血圧測定。町内会の民生委員・保健委員が運営している

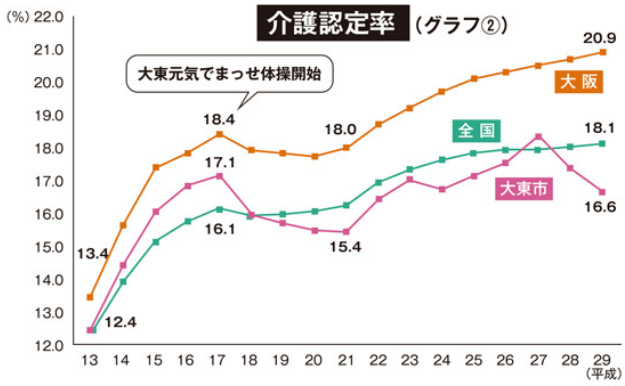
ビデオを見ながら「元気でまっせ体操」（座位）。およそ 30 分ほど

前期高齢レセ合計（n=108）（グラフ①）

体操継続者と同地区、同年代、同性の者を 10 人ランダムピックアップし、その中から平成 16 年度（体操実施前年度）の年間医療費が一番近い者を対象とし、年度ごとの医療費の比較を行った



介護認定率（グラフ②）



地球温暖化の影響直撃、新発田では記録的少雨

新発田市では観測史上初めて、最高気温が摂氏37度を超え、降雨量も激減している。7月の赤谷観測所での降水量は42㎜で、これも観測史上初である。内の倉ダム地点では38㎜とさらに少ない（表①）。ちなみに、過去10年間でみると7月の平均降水量は200㎜である。

8月に入っても降雨は少なく、これまでの実況値は合計で87㎜である。

内の倉ダムの貯水状況は表②の通りで、8月11日午後7時に放流を停止した。

高温・少雨で出穂期の水稲に被害、品質の低下は避けられないのでは

この熱波・少雨により、田圃では水稲に影響が出た。例えば山間部では小規模ながら枯死する圃場、枯死まで至らないまでも、葉巻も多く見られた。出穂期直前に黄葉巻がみられると穂は出ない。姫田川・小出川・荒川川の流量は極端に少なく、三光川にたってはほぼ流れはなくなった。

農家はポンプアップなどで対応した。また、高浜など数カ所で消雪パイプ（井戸水）を農業用水として利用した。市は8月3日に独自にポンプ購入費や借上げ費の1／2補助を決め、JA北越後も水田を潅水したポンプ燃料費の1／2助成を決定した。しかし、仮に収穫があったとしても、品質の劣化は避けられないだろう。「農業共済」への申請が必要になる。

市役所では全庁的に対策に奔走、少雨・高温の被害と影響を最小に

新発田市の上水道は、加治川・深井戸・東港企業団（阿賀野川）から取水していて、そのうち半量を加治川に頼っている。

現在のところ、毎秒0・35トンの取水は最優先とされ、通常通り給水している。滝谷新田へは内の倉ダムから用水がポンプアップされた。万が一、加治川からの給水が困難になったときに備えて、東港企業団（阿賀野川＝流量に変化なし）からの取水を増量するための調整が行われた。同時に市民に対しては8月3日付の「広報しばた」で節水が呼びかけられた。

中学校ではやむなく部活を中止したり、升潟では魚が大量死（軽トラ7台分）して悪臭を発したり、下草火災なども発生した。

人的被害では、7月1日～8月23日の間の熱中症患者が103人にのぼった。

7月29日以降、市長・副市長・関係各課長・加治川土改連合などにより、連日のように渇水等対策調整会議が開かれ、対策を協議し、実行に移した。

水道局・農水振興課・農林整備課や地域整備課はもちろん、環境衛生課では地下水を主改へ供給し、商工振興課では使用したプールの水を農水路に放流し、地域安全課では火災予防広報を実施し、健康推進課では暑さ指数31度以上になるとHP・FM・安心メール等で注意喚起し、社会福祉課では民生委員の訪問・見守り活動を強化し、高齢福祉課では市福祉センターに無料休憩スペースを設置し、こども課・学校教育課でも熱中症による注意喚起を徹底するなど、ほぼ全庁を挙げて対応した。

地球温暖化の進行で危機的状況に。暮らし方を見直す必要に迫られている

このところ、豪雨や台風の多発、熱波や干ばつなど、地球温暖化による異常気象が常態化している。

ゲリラ豪雨では1時間に100㎜以上降ることはまれではない。北越水害のときは48時間で400㎜でしかなかった。明らかに異常である。

主に発電、自動車、家庭など、化石（石油・石炭）燃料の使用による二酸化炭素や一酸化窒素、フロンガスが地球を覆って地球を温室化し、温まった大気を地表にとどめる。そのため一度上がった気温はなかなか下がらない。海水温の上昇は台風や雨雲を大量発生させて、豪雨となる。

このままの経済活動・日常生活を続ければ、100年後には平均気温が産業革命前に比べて摂氏4度上がるとされる。そうなると、豪雨・洪水・海水面上昇による水没・高潮・内水氾濫・干ばつによる食糧不足・森林火災・水資源不足・生態系の破壊などが起こる。

対策としては、二酸化炭素を排出しないことが最重要とされるが、二酸化炭素の最大排出源は日常生活においてである。世界中の一人ひとりが暮らし方を見直す必要に迫られているのである。

●表1
内之倉ダム地点の月間降水量（mm）

	6月	7月	8月
平成30年	87	38	
平成29年	123	602	290
平成28年	145	292	152
平成27年	115	220	103

●表2
内の倉ダムの貯水状況（貯水量 ÷ 利水容量）

7月15日	13:00現在	貯水率74.0%
7月25日	14:00現在	貯水率50.0%
8月3日	16:00現在	貯水率26.0%
8月6日	15:00現在	貯水率19.7%
8月10日	8:40現在	貯水率 8.3%
8月11日	19:00現在	放流停止

※8月15日～17日に68mmの降雨があり、8月23日現在の貯水率は9％

内の倉ダム（8月23日）